

# 平成20年播磨町ダイジェスト

平成に生まれた子どもたちが、続々と二十歳のときを迎えている平成20年。播磨町では、どんな出来事があったのでしょうか？ 1年間を振り返り、皆さんと共に築く明るい新年を願っています。  
▶問い合わせ 企画グループ ☎079(435)0356

**9月**  
土山駅南自転車駐車場がオープン

**10月**  
ジョセフ・ヒコ アメリカ市民権取得150周年記念特別展「ジョセフ・ヒコ-Joseph Heco-」

**11月**  
大中遺跡まつり 菊花展 美術展

**12月**  
こころふれあう町民のつどい

**8月**  
小・中学校の耐震工事完了  
播磨中学校体育館の工事を終え、町内全小・中学校の耐震対策を完了しました

町長が姉妹都市ライマ市を公式訪問しました



▲ライマ市役所にて



▲播磨町を代表するまつり「大中遺跡まつり」

**5月**  
緊急地震速報装置を町内14カ所に設置（幼稚園、小中学校、中央公民館、各コミセン）

BAN-BANテレビの緊急地震速報装置を通じて、揺れが起こる数秒前に地震の発生を知らせるシステムです

町長と語ろう タウンミーティング

5月～3月まで



▲様々なテーマで語り合っています

**6月**  
第1回日本語検定実施

**7月**  
夏まつり



▲住民一人ひとりが主役となる「夏まつり」

**1月**  
ロードレース大会 成人式 出初め式



▲新島をコースとして開催

**2月**  
スポーツ賞表彰

**3月**  
中央公民館にエレベーターを設置  
11月～1月には外壁塗装工事を行っています

**4月**  
健康福祉フェア 特定健診・特定保健指導がスタート



▲健康福祉フェアで体チェック

## 町長と語ろう タウンミーティング

町長と語ろう

▼問い合わせ  
企画グループ

☎079(435)0356

テーマ「歴史を生かしたまちづくり」

**Q** 東京では、角柱の道標の上部に地図がある。近隣市では、観光案内などもある  
**A** 事例を参考に、検討させていただきたい

**Q** 加西市では小学校6年生が地域の歴史ボランティアとして活躍している  
**A** 播磨町の歴史を子どもたちに伝えていっていただきたいが、館長や教育委員会とも相談したい

**Q** スイスのジョセフ・ヒコの写真を町に戻すよう、子どもたちとお願いできないか  
**A** 相手の了承をいただかないといけないし、予算も必要

**Q** 播磨町の年表を1枚ものにしたらい  
**A** 町のホームページや「歩いてみよう」播磨町の歴史」に年表を載せている

**Q** 町制50周年に向けて町史を作ることで、歴史を生かしたまちづくりを



11月13日(木) 午後2時～3時30分  
郷土資料館にて  
参加者 郷土資料館利用者 11人

**Q** 歴史の積み重ねを、まちづくりにどう生かしていくかを考えたい  
**A** 歴史には多くの文化財や偉人があり、子どもの育成に生かしたい

**A** 支援会などのボランティアが、子どもたちの歴史教育の支えになっている

**Q** ボランティアの方々によりいろいろな催しがされ、今後もがんばってほしい  
**A** 大中遺跡、であるの道、喜瀬川は、たくさんの方が散歩

### 今後の予定

▶テーマ 住みよい地域づくり

▶場所・日時

- 野添コミセン 1月18日(日) 午前10時～11時30分
- 南部コミセン 1月24日(土) 午後7時～8時30分

※事前の申し込みは、不要です。

11月21日(金)  
午前10時～11時30分  
加古郡リサイクルプラザにて  
参加者 リサイクルプラザ利用者 12人



をしている。美しい緑の環境である

**A** 観光より住民がやすらげる町に。子どもたちには歴史を知り町に誇りを持ってほしい

**Q** 文化財ニュースの発行やコミセンなどで、地域の文化財を知ってもらいたい  
**A** 行政主導ではなく皆さんに中心となっていただきたい

**Q** 歴史に詳しい先生方も高齢になり、もっと話をききたい。郷土を知ること愛着も出てくる  
**A** 郷土資料館の外壁や展示などを充実させたいが、ソフト面での協力をお願いしたい

テーマ「環境にやさしいまちづくり」

**Q** 赤ちゃんから大人ものまでフリーマーケットでリサイクルできればいい  
**A** リサイクルプラザでも続けて、土山駅南広場なども使って町全体での実施を

**Q** 粉せっけん作りは、食用廃油をごみ収集車の燃料に充てるため月2回から1回に減った  
**A** 環境対策とともに障がい者の就労支援でもある。両方のリサイクルを進めていきたい

**Q** 花と緑の協会に新しい人が入ってくれず、困っている。公園の花もたびたび取られる  
**Q** であい公園でこの地域の花を守ろうと8人で取り組み、いろいろ工夫している  
**A** 多くの花壇が住民の方々により支えられており、住民と行政の協働をお願いしたい

**Q** 花と緑の協会はボランティアで、水やりをしているが、

皆さんが知っていない  
**A** ボランティアには感謝しており、ワッペンなどでわかるようにするなど研究したい

**Q** 町からボランティアにトラックを貸してほしい  
**A** 不特定多数の方が運転することについて、保険などの検討も必要になる

**Q** 播磨町としてごみの排出量を減らす目標を立てて取り組んだらいい  
**A** 平成33年度までしか最終処分場が確保されず、ごみの減量と資源化が必要になる

**Q** 犬のフン問題は  
**A** 大多数の方はルールを守られているが、100%徹底するのが難しい

**Q** リサイクルプラザの制服リサイクルを知らない人もある。PTAで制服のリサイクルをしては  
**A** いくつかの小学校でPTAがやっており、幼稚園や中学校などでも取り組みたい

**Q** 役場の駐車場で車のアイドリングをよく見かけるのでやめてほしい  
**A** 看板の設置など対策を検討したい